# 第２章

# 安全な住まいとは？


Part１　地震と台風に強い家

Part２　地盤と基礎は住まいづくりの要

Part３　火事にも耐えられる家

Part４　長持ちする家

コラム

## 建物の完成引渡し検査のチェックポイント

建物が完成していよいよ入居！住まいづくりも終わりに近づいてきますが、その前に、役所が行う「竣工検査」と、建物完成の引渡しチェックがあります。

引渡しチェックは、施工会社の工事担当者（またはハウスメーカーの営業担当、建築家に依頼した場合は建築家も）と、建主の立会いのもとに行います。

住まいづくりの最終チェックとなりますので、見落としのないようチェックするポイントを挙げてみました。

**●屋根・外壁**
屋根は葺きムラ、瓦などの破損はないか、外壁は塗りムラや塗り残しがないか、タイルの剥がれ、目地の不揃いを調べる。

**●床**
フローリングの張り方、傷、みしみし音がしないかの他、２階を歩いてもらい音の伝わり具合を見る。

**●室内の壁**
壁とサッシやドア枠との間に隙間がないか、幅木の取り付けが雑でないか、またクロスの傷、はがれ、ゆがみがないかを見る。

**●ドア**
玄関やトイレのドアはカギを掛けたときに、ドアの遊びが大きくないか、閉まり具合はどうか。ドアの塗装の塗りムラや傷もチェックする。

**●襖・障子**
開けたり閉めたりしたとき、スムーズに動くか、ガタガタ音がしないかなど､立て付けを見る。和紙部分が汚れていたり、破けていないか、枠に傷がないかなども。

**●窓・サッシ**
開け閉めがスムーズにできるか、閉めたときにきちっと収まるか、網戸や雨戸が指定通りのものが取り付けられているか、またカギの閉め具合も調べる。

**●電気設備**
エアコン、照明機器などの設備機器にスイッチを入れてみて、問題がないかどうかをチェックする。スイッチとコンセントの場所が適切か､コンセントの数が十分か（図面通りにあるか）も。

**●押入れ・収納家具**
襖やドアの開け閉め、傷、内部の棚板の位置、数など。造り付けの収納の場合は注文通りに仕上がっているかを見る。

**●キッチン**
システムキッチンのガス・電気設備、シンク、給湯関係、収納部など、付属品も含めて仕様書通りに設置されているか、きちんと作動するかどうかを入念にチェックする。収納部の扉の色､材質、柄に間違いが無いかも見る。

**●浴室・トイレ**
水回りの具合、排水の様子を見る。トイレタンクの水のたまり具合、流れ方､換気扇のチェックなど。

**●その他**
全てにわたって図面通りに施工されているかを調べる。具合の悪い部分があったら遠慮なくダメ工事をしてもらうこと